

2008年度受託研究概要報告

機能性包材の 視覚化・UD化についての研究

研究メンバー

杉本真理子 デザイン学部ビジュアルデザイン学科講師

委託者

フジッコ株式会社

フジッコ担当者のコメント

現在フジッコが保有している機能性包材（直進易開封包材（まっすぐカット））の機能性表現を理解しやすいものにするべく研究を実施し、よりお客様に使いやすいパッケージを提供するため、理解度の高いワンポイントデザインを作成いただきました。

学生さんには市場分析等も行っていただき、より消費者に近い目線での提案となりました。

①直進易開封包材につきましては、完成までに数回のディスカッションを重ね、弊社企業側の意向も踏まえ、認知度の高いマークが完成しました。

弊社にて230名に及ぶ消費者調査を実施した結果、

A案 42票

B案 57票

C案 131票

と、高い評価を得ることが出来ました。

現在の採用状況としましては、機能性包材としては、さらなる向上を目指し、技術的な課題を設け、開封性の高い包材の作成に取り組んでおります。

この技術的課題をクリアした段階で、今回の採用案と併せての、商品化を検討しております。

（採用はC案）



図1 A案



図2 B案

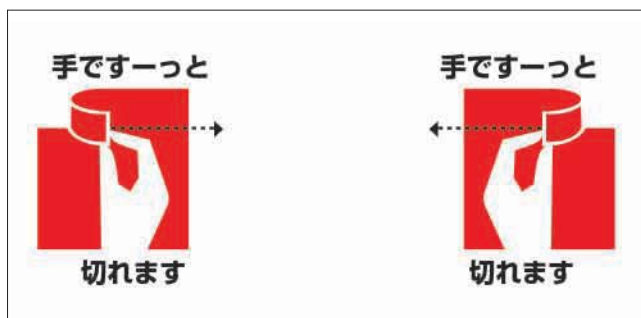


図3 C案